

問1 地中海に面したある国は、古代ローマ帝国の中心地として栄えた歴史を持ち、現代でも多くの歴史的建造物が残っています。この国の特徴的な建造物と食文化の組み合わせとして適切なものはどれですか。（2023年 佐賀公立入試 類似）

1. コロッセオ（円形闘技場）があり、ピザやパスタの食文化が発達している。
2. 時計台のある宮殿があり、フィッシュアンドチップスが親しまれている。
3. エッフェル塔があり、ワインやチーズ、肉料理が盛んに食べられている。
4. パルテノン神殿があり、オリーブや魚介類を用いた料理が中心である。

問2 ヨーロッパでは、1人当たりの国民総所得（GNI）が高い西欧・北欧の国々と、相対的に低い東欧や北アフリカの国々との間で、人口の移動が活発に行われています。このような人口移動が起こる背景について述べたものとして、最も適切なものはどれですか。（2016年 静岡公立入試 類似）

1. 賃金水準が高く雇用機会が豊富な地域を求めて、東欧などから西欧・北欧へ外国人労働者が移動している。
2. 西欧の先進国が労働力過剰となったため、仕事を求めて東欧やアフリカへ労働者が移動している。
3. 経済格差を解消するために、所得の高い北欧の労働者が賃金の低い地域へ積極的に移住している。
4. 国民総所得の差に関わらず、主に政治的な混乱を避けることだけを目的に人口移動が起きている。

問3 ヨーロッパ西岸の気候に大きな影響を与える「北大西洋海流」と「偏西風」に関する説明として、ロンドンの冬季の状況を踏まえて述べたものとして適切なものを選びなさい。（2020年 三重公立入試 類似）

1. 低緯度からの暖流である北大西洋海流の影響を偏西風が内陸へ運ぶため、冬の気温は札幌やニューヨークより高くなる。
2. 高緯度からの寒流である北大西洋海流の影響を季節風が和らげるため、冬の気温は氷点下になりにくい。
3. 北大西洋海流は寒流であるが、偏西風が熱帯の空気を運んでくるため、ロンドンの冬は温暖に保たれる。
4. 日本近海を流れる黒潮（日本海流）と同じ暖流が偏西風によって運ばれ、ニューヨークよりも冬の気温を高くしている。

問4 先進国の食料自給率に関する説明として、フランスとスウェーデンの特徴をふまえた記述として最も適切なものはどれですか。（2024年 香川公立入試 類似）

1. フランスは、穀類と肉類の両方で自給率が100%を超えており、主要な食料輸出国としての側面を持つ。
2. スウェーデンやフランスなどの先進工業国は、工業製品の輸出に特化しているため、どの品目の自給率も50%を下回る。
3. フランスは野菜や果実の自給率は高いが、穀類は輸入に頼っているため、自給率は100%に達しない。
4. 先進国の中でも、日本とフランスは穀類と肉類の両方で自給率が極めて低いという共通点がある。

問5 EU（欧州連合）に加盟している西ヨーロッパ諸国の企業の多くが、東ヨーロッパ諸国へと生産拠点を移しています。各国の最低賃金を比較した資料において、東ヨーロッパ諸国の賃金水準が西ヨーロッパ諸国よりも著しく低いことを踏まえたとき、企業がこのような動きを見せる主な目的として、最も適切な説明を選びなさい。（2024年 佐賀公立入試 類似）

1. 最低賃金の低さを利用して、人件費などの製造コストを削減するため
2. 東ヨーロッパ諸国との間の貿易額を増やし、域内市場を独占するため
3. 製品の配送距離を短くし、輸送コストを大幅に削減するため
4. 東ヨーロッパ諸国の豊富な地下資源を、現地で効率よく加工するため

問6 北半球にある都市の気候について、七月の平均気温が二十五度を超えて一年で最も高い一方、月間降水量は十ミリ未満と極めて少なく、一月などの冬季に降水量が百ミリ程度まで増加する統計が見られます。このような気候において、夏季に降水量が極端に少なくなる理由として最も適切なものはどれですか。（2024年 愛知公立入試 類似）

1. 夏季に亜熱帯高圧帯（中緯度高圧帯）の影響を強く受け、下降気流が生じるため。
2. 一年を通じて偏西風の影響を受け、湿った空気が山脈に遮られるため。
3. 夏季に大陸から吹き出す冷たく乾燥した季節風の影響を強く受けるため。
4. 赤道付近の低圧帯から離れており、一年中上昇気流が発生しないため

問7 ロンドンは、青森やニューヨークといった都市よりも北（高緯度）に位置しているにもかかわらず、冬の気温がこれらの都市よりも高くなるという特徴があります。このような気候が形成される背景として、最も適切な説明を選びなさい。（2023年 埼玉県公立入試 類似）

1. 北大西洋を流れる暖流の北大西洋海流の上空を、偏西風が吹き抜けて暖かい空気を運んでくるため。
2. ヨーロッパ大陸内部で温められた乾燥した空気が、季節風によって大西洋側へと絶えず供給されるため。
3. 北極海からの寒流をアルプス山脈が遮断し、地中海からの温暖な空気が停滞しやすい地形であるため。
4. 低緯度から流れてくる寒流のカリフォルニア海流が、ロンドン周辺で急激に温度を上げるため。

答え合わせ・解説

問1	答え 1 コロッセオ（円形闘技場）があり、ピザやパスタの食文化が発達している。	イタリアは地中海に突き出した半島に位置し、古代ローマ時代の遺跡であるコロッセオが首都ローマに残っています。また、小麦を用いたピザやパスタはイタリアを代表する世界的な食文化です。フィッシュアンドチップスはイギリス、ワインや肉料理の多様性はフランスの代表的な特徴であり、混同しないよう注意が必要です。
問2	答え 1 賃金水準が高く雇用機会が豊富な地域を求めて、東欧などから西欧・北欧へ外国人労働者が移動している。	ヨーロッパにおける人口移動の大きな要因は、地域間の経済格差にあります。1人当たりの国民総所得（GNI）が高い西欧や北欧の国々は、賃金水準が高く、仕事を見つけやすい環境にあります。そのため、所得の低い東欧諸国や、地中海を隔てた北アフリカなどから、より良い生活環境と現金を求めて多くの外国人労働者が流入しています。
問3	答え 1 低緯度からの暖流である北大西洋海流の影響を偏西風が内陸へ運ぶため、冬の気温は札幌やニューヨークより高くなる。	ロンドンの冬の気温が5.7度から8.0度と、札幌（氷点下）やニューヨーク（1.0度～5.9度）よりも高いのは、暖流と偏西風の組み合わせによるものです。北大西洋海流は低緯度から北上してくる暖流であり、その熱を偏西風がロンドンなどの西欧諸国へ送り届ける役割を果たしています。
問4	答え 1 フランスは、穀類と肉類の両方で自給率が100%を超えており、主要な食料輸出国としての側面を持つ。	先進国＝食料自給率が低いという認識は誤りです。フランスのように、高い農業生産力を持ち、穀類や肉類で100%を超える自給率を達成している国もあります。スウェーデンも先進国ですが、北欧の冷涼な気候条件などに合わせて、日本よりは高い水準で食料自給を維持しつつ、フランスとは異なる生産構成をとっています。
問5	答え 1 最低賃金の低さを利用して、人件費などの製造コストを削減するため	西ヨーロッパ諸国に比べて東ヨーロッパ諸国は最低賃金が低く、企業にとっては安価な労働力を確保できるというメリットがあります。EU域内では人や資本の移動が自由であるため、企業は生産拠点を賃金の低い地域へ移すことで「人件費」を抑え、製品の価格競争力を高める戦略をとっています。
問6	答え 1 夏季に亜熱帯高圧帯（中緯度高圧帯）の影響を強く受け、下降気流が生じるため。	地中海性気候の夏季が乾燥するのは、気圧帯の移動が関係しています。夏になると赤道付近の暖かい空気による亜熱帯高圧帯が北上してこの地域を覆うため、強い下降気流が発生して雲ができにくくなり、乾燥した晴天が続くことになります。
問7	答え 1 北大西洋を流れる暖流の北大西洋海流の上空を、偏西風が吹き抜けて暖かい空気を運んでくるため。	ヨーロッパ北西部が、同緯度の他地域に比べて冬でも温暖なのは、高緯度まで北上する暖流の「北大西洋海流」と、その上空を吹く「偏西風」の影響を強く受けているからです。暖流によって温められた大西洋上の空気が、偏西風によって陸地側へと運ばれることで、ロンドンなどの都市は高緯度ながらも比較的温暖な冬を過ごすことができます。このような気候は西岸海洋性気候（Cfb）と呼ばれます。